

群会議の話題

第366号

 2014年11月7日発行
 大田区西蒲田6-17-4
 東京土建大田支部
 TEL 3731-5527
 FAX 3735-1537

 HP: <http://doken-ota.jp>
 E-Mail: info@doken-ota.jp

©大田支部組織人員

11月1日現在4,847人

今月のテーマ

声掛けから分会に力を

～拡大月間での経験を次回のかてに～

9月中旬から1ヶ月半、準備行動も含めれば2ヶ月以上に及ぶ「秋の組織拡大」が終了しました。まずはお疲れさまでした。最終的には5つの分会が月間目標4%を達成し、梅屋敷、はすめまの2分会は年間目標12%に到達しました。

あいにく昨年の実績には及びませんでした。1月当初人員にはどうにか届きました。

拡大月間の終盤には、毎回さまざまな出来事が起こります。事業所からの職人の大量加入が分会を勢いづけたり、反対に加入見込みが立ち消え、達成を算段していた役員が仕切り直しをしたりと、拡大に奮闘した仲間たちは真剣でした。

月間は終わりましたが、これからは各分会が拡大行動を通じて得たもの（次につながる）、またそうでなかったことについて、分会や群で率直に向き合うことが求められています。

月間中、組織拡大の構えを持てたでしょうか？分会役員、そして群の中で拡大行動への協力を働きかけたでしょうか？

今回の結果を踏まえてぜひ、おうせい

な議論をしてほしいと思います。

「よそがうらやましい」と、隣の芝生が青く見える時もありますが、それぞれの目の前の課題に向き合うことが唯一の解決方法です。

* * * * *

月間は過ぎましたが、拡大自体が終わったわけではありません。まずはこの月間で加入した新しい仲間へぜひ声掛けをしましょう。

キーポイントは「初めての群会議」です。東京土建の活動を知ってもらうこともさることながら、群の仲間との顔合わせが大きな意味を持ちます。なんといっても新加入者にとっては皆さんが「組合の顔・窓口」なのです。群会議の日時や会場の連絡など、新加入者への対応をお忘れなく。

仲間たちとの日常的、継続的な交流が組織定着（脱退防止）、そして新たな拡大（仲間の紹介）への一歩になります。

1人1人の顔が見える組織にしていこう。それが組合の力にもなっていくのです。

◆当面の予定◆

★無料法律相談(予約制)

日時11月18日(火)午後2時
 12月3日(水)午前10時
 12月17日(水)午後2時
 受付 支部会館2階

☆建築相談会

日時 12月5日(金)午後6時
 会場 支部会館

☆大田低建協主催

労働安全講習会

日にち 11月27日(木)
 時間 午後7時～
 会場 大田文化の森

☆東京建築カレッジ見学会

日にち 12月6日(土)
 時間 午後1時～4時
 場所 東京建築カレッジ
 江東実習場

★分会、群の会議日程については地区により前後しますので必ずご確認ください

白抜きの日は業務休止

どけんカレンダー

(2014年11月9日～12月20日)

日	月	火	水	木	金	土
9 11月	10	11	12	13	14	15
16 住まいづくり フェア	17	18 法律相談	19 事務所閉鎖	20 分会集約会議	21	22
23 勤労感謝の日	24 振替休日	25	26	27 労働安全 講習会	28	29
30	1 12月	2	3 法律相談	4	5	6 カレッジ 見学会
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17 法律相談	18	19 分会執行委員会	20 分会集約会議
			群会議			

補助金確保の総仕上げ

財務省に向けたハガキ要請に協力を！

土建国保の補助金確保に向けた運動も最終局面を迎えています。

7月の都庁・日比谷野音の集会、厚生労働省へのハガキ要請に始まり、9月には東京都に向けてのハガキ要請に取り組みました。そして今回は総仕上げとして、19日に新宿中央公園・日比谷公会堂の集

会に参加し（当日は組合事務所を閉鎖します）、財務省に向けたハガキ要請行動に取り組みます。

要請先は主計局長、主計局次長、主計局主査、主計官の4人に向けた1人4枚です。群会議等での記入、提出にご協力ください。

◆群会議で賃金討論を

群に配布される「賃金・仕事と生活をめぐる討議資料」を読み合わせ、皆さんの賃金と仕事の状況について話し合ってください。最

後のページの「4つの設問」に回答し、群長に提出してください。

◆労働安全講習会

労災事故の防止について、大田労働基準監督署の職員による講演を中心におこないます。

日 11月27日（木）

時 午後7時から

会 大田文化の森

締 11月20日（木）

申 支部仕事対策部まで電話にてお申込ください

◆東京建築カレッジ20期入学生募集

建築カレッジは、現場で働きながら毎週金、土曜の2日間登校して2年間学び「建築のスペシャリスト」として建築士や技能士の受験資格を取得することができます。また、カレッジ生を学校に派遣する事業主は、事前に手続きすることによって、カレッジ生に支払う

どけん火災共済

5つのメリット

- 1、安い掛金
年間3000円の掛金で、500万円の保障
(木造の場合。鉄筋は1000万円の保障)
- 2、大型保障
落雷や台風、集中豪雨などの自然災害も保障（地震、津波などによる損害は対象外）
- 3、り災者の立場に立った給付内容
り災率66%以上で全焼給付（民間は80%以上）
- 4、標準価格で保障
(古いものでも新品が買える価格)
- 5、地震見舞金付き(上限100万)

詳細は支部までお問い合わせください。

大田支部 3731-5527

賃金の助成制度（雇用保険の制度を受けることができます）。

募集人員 30人

応募資格 ①高校卒業以上

②18才以上で学校長が

高校卒業以上（同等）と認めた者

入学資格 入学以降、カレッジへの通学を保障する建築関係の事業所に入職していること

○建築カレッジ見学会の案内
建築カレッジの資料請求をされた方を対象にした見学会を開催

日 12月6日（土）13～16時

場 東京建築カレッジ

「江東実習場」

この件の問合せ先は左記まで
江東区北砂1-15-12

職業能力開発短期大学校・東京建築カレッジまで

電話03・5950・1771

◆Dライフ創刊号を配布

どけん共済会が発行する各種共済を掲載した冊子、Dライフ創刊号を組合員全員に配布します。この冊子にはどけん共済会で取り扱う各種共済はもとより、車や薬などのあっせんも掲載されています。今後は、この冊子が定期的に配布されますのでご利用ください

訪問介護すまいる

介護ヘルパー募集

介護ヘルパー2級以上の資格をお持ちの方で、登録ヘルパーを募集しています。条件は下記の通りです。

時間 勤務時間応相談
時給 生活援助 時給 1,300円～
身体介護 時給 1,900円～
交通費 必要に応じ支給
応募 電話連絡の上。履歴書（写真貼付）、資格証（コピー可）持参

*登録制なので、仕事は週1時間からでも可能

連絡先 訪問介護すまいる
大田区西蒲田6-9-1（4階）
電話 5711-7185